

ガザ問題をめぐる抗議運動の エスノグラフィー

—社会運動のツールとしての宗教



イスラエル軍のパレスチナ・ガザ地区への攻撃がづくなかで、アメリカでは多くの抗議運動が展開されている。ボストンで在外研究にあっていた野村奈央氏に、現地アメリカでの状況を報告いただく。

講師 **野村 奈央** (埼玉大学教養学部准教授)

埼玉大学教養学部准教授。専門はアメリカ文化研究。特に、キリスト教再洗礼派のアーミッシュの物質文化や消費文化を研究している。また、ミュージアム展示における文化表象にも関心がある。分担執筆として「演じる消費者——消費・権力・マイノリティ」、ミネルヴァ書房 (2022)、「『いま』を考えるアメリカ史」がある。

司会 **松原 宏之** (立教大学文学部教授・アメリカ研究所所長)

2024年8月2日(金) 18:00 ~ 20:00
オンライン開催 (Zoom ウェビナー)

右のQRコードからお申込ください (定員 先着 500名)

